



ねらい	生成の方法を知り、物づくりの楽しさや面白さに気づきます
対象	小学4年生～大人まで
人数	40人まで
時間	2時間～3時間程度
場所	工作室
準備	軍手

事前準備

- カセットコンロに水の入った鍋を置き、お湯を沸かしておきます

実際の活動

- 次の手順でつくります

- ・パラフィン（ビーズ状になっているロウソク）を缶の中にたっぷり入れて、フタを締めて湯せんにかけます
- ・タコ糸を1mごとに6本切ります。切ったタコ糸を缶の中に入れ、その中にパラフィンを入れて（タコ糸が完全に隠れるくらい）フタを締めて湯せんにかけます
※時折お湯の中から缶を上げてゆっくり振ります（何度か繰り返すとちゃぷちゃぷという音が聞こえてきます。その音が聞こえたらパラフィンが完全に溶けている状態です）
- ・缶のフタを開け、割り箸を使ってタコ糸を取り出します（この時、パラフィンが溶けて透明になった状態か確認します）
- ・タコ糸をまっすぐに伸ばして吊るして乾燥させます
※まっすぐに伸ばさないと芯が曲がる原因になります
- ・タコ糸を10cmずつに切ります
- ・切ったタコ糸をガラスの中心に立て、割り箸で挟み中央に来るようにします
- ・ガラスにカラーキューブ（色のついたロウソク）をガラスの半分まで選んで入れます
※きれいに並べるとモザイク柄になります
- ・溶かしていたロウソクをガラスの中に入れます（ガラスの3分の2まで入れます）
- ・氷の入っているタライの中にガラスが倒れないように入れます
- ・固まって冷えて凹んだ部分にもう一度ロウソクを流して固まったら完成です

留意点

- 次の点に注意してください

- ・火を扱っている最中はその場から離れないようにして下さい
- ・ロウソクは大変熱いので、素手で触らず軍手を使用して下さい
- ・軍手についたロウソクは滑る原因になります。軍手を取り替えるか他の人に手伝ってもらいましょう
- ・手や腕などにロウソクがついた場合は、慌てずロウソクが付いた部分を触らないようにして、流水で冷やします。患部の範囲が広かったり大量にロウソクが付着してしまった場合は、流水で20分以上冷やした後、病院に行ってください（厚岸町立病院）
- ・ロウソクを作っている人の周りでふざけたり、走ったりする行為は大変危険ですので、絶対にしないようにしましょう
- ・ロウソクは外側から内側に固まっていく性質があります。十分に固まってから型から取り外しましょう

